

景気回復期待で見直し機運強まる中国株



シニア・ストラテジスト 石黒英之

ポイント① 中国製造業PMIは4か月ぶりに50超え

6月30日に中国国家統計局が発表した6月の製造業PMIは50.2となり、4か月ぶりに好不況の分かれ目である50を上回りました（右上図）。建設業とサービス業を対象とする6月の非製造業PMIも54.7と前月の47.8から大幅に改善し、2021年5月以来の高水準となるなど、上海市の都市封鎖解除により、中国経済が4月を底に回復基調を強めていることが確認された形です。

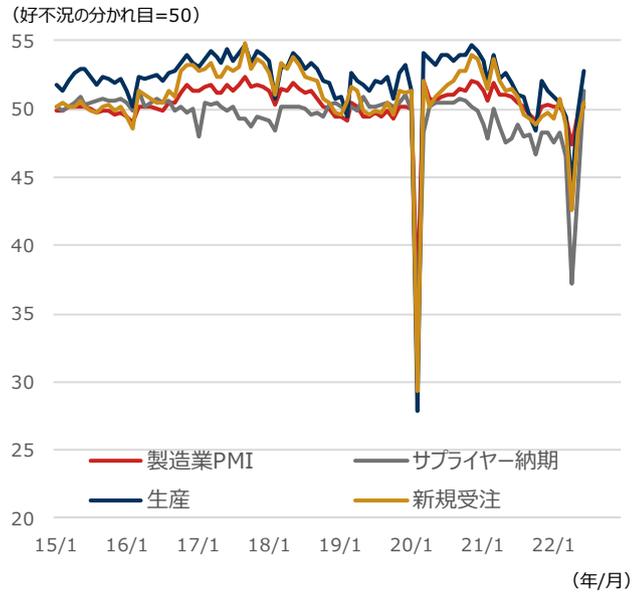
内訳をみると、生産やサプライヤー納期、新規受注がいずれも前月から大きく改善しており（右上図）、中国の供給網の混乱が最悪期を脱したとみられることは、世界的な物価上昇圧力の緩和にもつながると考えられます。

ポイント② 景気回復期待で中国株に見直し機運

こうしたなか、中国の5月のCPI（消費者物価指数）は前年同月比で2.1%の上昇と低水準にとどまっており、中国の金融緩和余地は依然大きいとみられます。金融機関の貸出姿勢を示すクレジットインパルスは上昇基調が継続するなど、景気浮揚に向けて、当局が政策面で後押しする構図が当面続く想定されます。

コロナ規制の緩和や中国の政策期待を背景に、6月に入り中国本土株への海外マネーの流入額は約730億元（約1.5兆円、6月29日時点）となっています。足元で中国の代表的な株価指数の一つであるCSI300指数は4月安値から6月30日までの上昇率が18%超となるなど、強気相場入りの目安となる直近安値からの20%超の上昇が射程圏に入ってきました（右下図）。景気回復期待が高まりつつある中国株への見直し機運が強まっているといえそうです。

中国製造業PMI（購買担当者景気指数）と内訳



期間：2015年1月～2022年6月、月次
(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

中国CSI300指数



期間：2021年1月4日～2022年6月30日、日次
(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

*当資料は、一部個人の見解を含み、会社としての統一見解ではないものもあります。

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。